

「和歌山県建設新技術開発支援」 支援候補について

県内建設企業等の競争力を強化し、公共工事の品質向上、地域経済の活性化に寄与することを目的に、建設工事に関連する新技術開発を募集しました。(応募件数：4件)

申請された新技術開発について、選定委員会の審査を経て、以下の3件を支援候補としました。

今後、支援候補となった新技術開発については、条件が整えば、実験フィールド提供や効果検証費用の支援を行う予定です。

なお、実験フィールドについては、事前に第三者機関による部材強度試験や安定計算等、安全性を証明する資料を十分確認したうえで提供します。

支援候補 (第1回募集：平成23年6月23日～8月31日)

	新技術開発の概要
1	名称：『間伐エコウォール』 開発者：(株)タジマ工業 (和歌山市) 内容：間伐材を活用し、補強土壁を構築する技術
2	名称：『間伐材二重井桁枠工』 開発者：(有)クスベ産業 (有田川町) 内容：間伐材を土留や低水護岸などに活用する技術
3	名称：『ウッド筋+鉄筋挿入工法(強化版)』 開発者：(有)クスベ産業 (有田川町) 内容：斜面の表層崩壊を抑える鉄筋挿入工の頭部をワイヤーロープでネット状に連結し、斜面安定効果を高める技術

<参考>

・実験フィールド提供支援

県の施設等で実験に適した場所がある場合、必要最小限の範囲内で試行的に工事を実施する場所を提供します。

・効果検証費用支援

技術基準等への適合性や、その活用効果の検証を行うため、試験、調査、分析等の費用の一部を補助します。

「和歌山県建設新技術開発支援」の概要

【概要】

県内建設企業等の競争力を強化し、公共工事の品質向上、地域経済の活性化に寄与することを目的に、建設工事に関連する新技術開発に取り組む県内建設企業等に対し支援を行います。

【支援条件】

従来技術より活用効果の高い建設工事に関連する工法、材料、製品等を開発し、または開発しようとするもので、以下に該当するものです。

(1) 県内建設企業等が開発の中心であること

(2) 次のいずれかの項目の改善や向上に適合していること

- ①省力化 ②経済性 ③施工性 ④耐久性 ⑤安全性 ⑥作業環境
- ⑦周辺環境への影響抑制 ⑧地球環境への影響抑制 ⑨品質 ⑩景観
- ⑪省資源・省エネルギー ⑫木材利用 ⑬リサイクル ⑭その他、技術的問題の解決

(3) 次の条件を満たすこと

- ・建設工事に活用可能で、県内建設企業等で施工が可能
- ・和歌山県けんさんびん登録制度の「けんさんびん」に該当
- ・関係法令、技術基準等に適合
- ・NETISや和歌山県けんさんびん登録において既に登録されていない
- ・特許権等の知的財産権は、申請者の責任で取り扱われる

【支援内容】

各々の開発段階に応じ、以下の支援を行います。

①アイデア段階

・新技術を企画中または開発中で課題がある。

【支援内容】

大学等学術機関との調整や専門家の紹介、その他、必要とする情報提供を行います。

②試験施工段階

・新技術を開発中で、実際の現場において試験施工を行いたい。

【支援内容】

適合するフィールドを調査し、適合するフィールドがある場合、必要最小限の範囲内で実験フィールドの提供を行います。
(※実施費用は、申請者負担)

③評価段階

・新技術を開発し、NETIS登録等に向けた効果検証を行いたい。「適合性検証」「優位性検証」

【支援内容】

技術基準等への適合性や、その活用効果の検証を行うため、第三者の試験機関等へ委託する試験、調査、分析等の費用の一部を補助します。
(※補助率1/2、1企業あたり「適合性検証」、「優位性検証」それぞれ年100万円を上限)

審査、支援内容の検討および選定は、学識経験者等第三者で組織する新技術開発支援選定委員会において行います。(申請者のヒアリングを実施)

【相談受付】

「支援を希望する企業の相談」を随時受け付けていますので、右記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ】

和歌山県県土整備部県土整備政策局技術調査課企画調査班
〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目一番地
TEL 073-441-3082 FAX 073-428-1810

「和歌山県建設新技術開発支援」の事務フロー

「和歌山県建設新技術開発支援」希望企業の募集

建設工事に関連する新技術開発に取り組む
県内建設企業等

申請書(※1)作成

- 新技術を企画中または開発中で課題がある。 → ①アイデア段階
- 新技術を開発中で、実際の現場において試験
施工を行いたい。 → ②試験施工段階
- 新技術を開発し、NETIS登録等に向けた効果
検証を行いたい。「適合性検証」「優位性検証」 → ③効果検証段階

技術調査課へ申請書提出

申請書受付

- 申請書類の確認を行います。
・必要な申請書類がそろっているか？
・支援条件に合致しているか？ など

必要に応じて、追加
資料を求めます。

新技術開発支援選定委員会開催

- 審査、支援内容の検討および支援する新技術開発の選定を行います。
(申請者からのヒアリングを行います。)

審査結果通知

【審査結果】

- ①専門家等紹介支援
- ②実験フィールド提供支援
- ③効果検証費用支援

学術機関との調整
専門家紹介
情報提供 など

実験フィールド調査

適合する実験
フィールドが

ある

ない

実験フィールド提供にかかる
所定の書類(※2)を作成し、
提出してください。

実験
フィールド
の提供

適合フィールドあり

調査を継続

補助金交付申請書(※3)を
作成し、提出してください。

補助金
の交付

【申請書類について】

○募集要領をよくご覧になり、所定の申請書類にご記入のうえ、
提出して下さい。(持参又は郵送)

(1)新技術開発支援の申請書類(※1)

- ・和歌山県建設新技術開発支援申請書(別記第1号様式)
- ・概要説明書(別記第2号様式)
- ※その他参考となる資料を添付

(2)実験フィールド提供支援(※2)

- ・実験フィールド提供支援試験施工誓約書(別記第4号様式)
- ・施工計画書
- ※その他、参考となる資料を添付

(3)効果検証費用支援(※3)

- ・補助金交付申請書
- ・事業計画書(別記第1号様式)
- ・収支予算書(別記第2号様式)
- ※その他、参考となる資料を添付

申請書等作成にあたり、ご不明な点がありましたら、ご遠慮なく
お問い合わせ下さい。